

令和元年度科学館特別展について

仙台市科学館

1名称「地球と地震 48のひみつ」

2趣旨

主な対象を小学校中学年（および保護者）に設定し、地球の構造、地震発生のしくみを説明する。また、緊急地震速報の原理や防災への取り組みについて紹介する。関連する最新研究としてJAMSTECの研究成果を紹介する。展示は大判パネルによる解説、および体験装置として災害VR等を設置する。

3開催期間

令和元年7月20日(土)～令和元年8月25日(日)【開館：33日間】

休館日：7月22日(月)，29日(月)，8月5日(月)，19日(月)

4開催場所

仙台市科学館 2階特別展示室，3階エントランスホール

5主催・共催・後援等

- ・主催：仙台市教育委員会（主管：仙台市科学館）
- ・協力：JAMSTEC，東北大学国際災害研究所，水道局，交通局，ガス局，仙台市消防局，仙台建設業協会，仙台管区气象台，日本気象協会，仙台市防災安全協会
- ・後援：宮城県教育委員会，河北新報社，朝日新聞仙台支局，毎日新聞仙台支局，読売新聞社東北総局，産経新聞社東北総局，日本経済新聞社仙台支局，NHK仙台放送局，TBC東北放送，仙台放送，ミヤギテレビ，KHB東日本放送，CAT-V，J:COM仙台キャベツ，株式会社エフエム仙台，仙台シティエフエム

6内容

Aゾーン（3F エントランスホール，無料エリア）

自衛隊，米軍，消防局，水道，ガス，バス・地下鉄，仙台建設業協会による東北地方太平洋沖地震発生後の活動を紹介

Bゾーン（2F 受付前ホール，無料エリア）

休憩コーナーでの防災ビデオコンテンツ上映

Cゾーン「地球ができるまで」

地球ができる過程を紹介

Dゾーン「地球のつくり」

球形スクリーンへの地球表面画像の投映，解説パネルによる地球のつくりの紹介

Eゾーン「地震の発生」

解説パネル，動画による地震発生のしくみおよび地震波説明器によるP波S波の説明

Fゾーン「地震の伝わり方」

解説パネル，映像による初期微動，主要動の説明

Gゾーン「地震がおきたら」

地震発生後の行動について紹介，計測震度計の展示，ハザードマップの展示

Hゾーン「いろいろな自然災害」

地震以外の自然災害の紹介，長周期振動災害模型の展示，豪雨暴風疑似体験の展示

Iゾーン「迷路に挑戦」

建物からの避難をイメージした段ボール迷路の展示

Jゾーン「災害を体験」

複数の地震を体験できる地震体験器2基（VRタイプ，スクリーンタイプ）を設置

Kゾーン「防災ワークショップ」

防災に関する簡単な工作・実験

Lゾーン「海から調べる」

JAMSTECの研究の紹介

Mゾーン「自然災害に備えよう」

家庭でできる防災および防災グッズの紹介

Nゾーン「写真撮影コーナー」

来館記念の写真撮影コーナー

7関連イベント

- ・「自衛隊がやってくる！」7月20日（土）および7月21日（日）10:00-16:00
自衛隊車両への乗車，制服の着用および災害派遣活動写真パネルの展示
- ・「消防車がやってくる！」7月28日（日）10:00-16:00
消防車の展示，消防服の着用

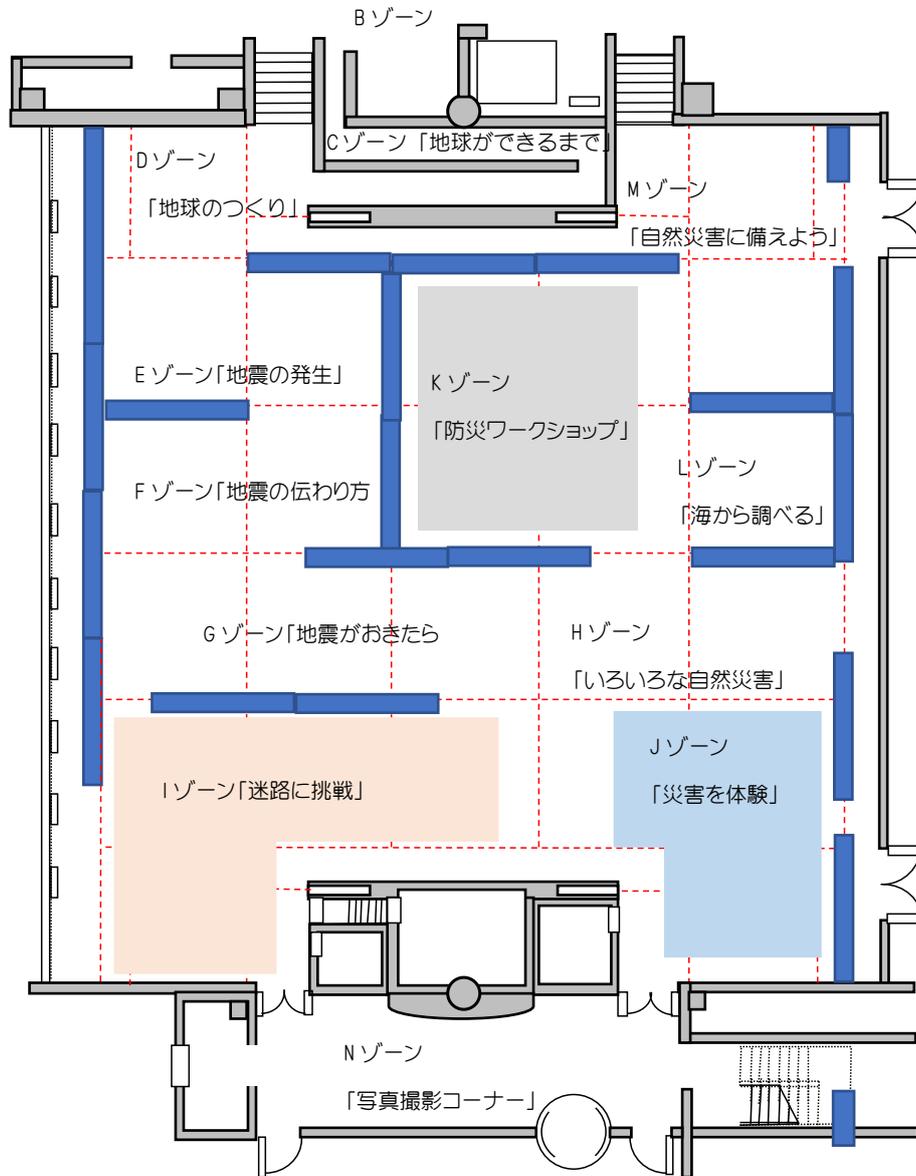
8広報

ポスター・リーフレットを制作し，市内幼稚園・保育施設，県内小中学校，関連施設および県内町内会，防災関連団体に送付する。

9入館料

- ・個人入館料：一般900円，高校生600円，小学生・中学生300円（常設展入館料含む）
- ・団体入館料：10名以上の利用者は一律100円引きとする。
- ・減免の取扱：仙台市社会教育施設観覧料・入館料減免要領第3条第1項の規定に基づき減免

10 会場設営図（特別展示室）



11 その他

- ・ 展示会場に順路を設け、各コーナーにインストラクタ（アルバイト）を配置する。
- ・ インストラクタは来館者へ展示内容解説を行う。